

令和8年(2026年)7月14日

電子図書館の学校連携利活用事例を募集し、全国に広める大会

電子図書館『LibrariE & TRC-DL アワード 2026』開催

株式会社図書館流通センター(代表取締役社長:菅野 耕一、以下「TRC」)では、電子図書館 LibrariE & TRC-DL を導入している公共・学校図書館による、電子図書館の利活用事例(グッド・プラクティス)を募集します。今回は特に「学校」に焦点を当て、優れた活用事例を全国の導入図書館で共有・展開することで、学校連携を推進し、電子図書館の社会的有用性を広く示すことを目的とします。

募集要項とスケジュール

募集要項

電子図書館を活用した学校での取り組み(例:朝読・授業での活用、学校図書館・学校司書との連携、学校現場・児童・生徒への PR 施策、読書教育への貢献など)について記載し、募集ページの応募フォームより応募

応募スケジュール

募集期間:2026年7月13日(月)~8月31日(月)

結果発表:2026年10月1日(木) ※TRC ホームページ等にて掲載

表彰式:2026年10月22日(木)13:00~14:30 図書館総合展フォーラム第2会場



DLアワード 募集ページ

審査員・審査基準・賞

審査方法

有識者で構成される審査会にて、3件の利活用事例(グッド・プラクティス)を選定

審査員(予定)

植村八潮氏(専修大学社会科学研究所研究参与)

野口武悟氏(青山学院大学教授)

有山裕美子氏(大妻女子大学特任准教授)

審査基準

学校連携/学校利用の有効性・独自性・工夫

他館への展開可能性

成果(定量・定性)

副賞:

LibrariE & TRC-DL コンテンツ 10万円相当分(税込)

※連携版の場合は MARC 代含む



電子図書館サービス『LibrariE&TRC-DL』とは

「LibrariE & TRC-DL」は、TRC が提供する電子図書館サービスです。和書の電子書籍タイトル数は 20 万 7 千点以上、音声読上げ対応可能コンテンツは累計で約 11 万 1 千点となりました。(2026 年 7 月 1 日現在)さらなる読書バリアフリーの推進に寄与し、「誰もが読書をあきらめなくてよい社会」の実現を目指します。